

みんなの笑顔のために 今日も畑仕事



Profile たがわ・まつみ

大正13年4月26日生まれ。きくち観光物産館に、最高齢の生産者として農作物を出荷。趣味は日本舞踊と詩吟。「元気なお婆ちゃん」としてテレビ出演した際には、草刈り機を見事に操った。孫は8人、ひ孫は14人。犬や猫と一緒に暮らす。東迫間在住。95歳。

「食べた人が喜ぶ顔を見ると元気が出るけん、畑仕事は生きがいですなあ」。物産館や道の駅などに商品を出荷する生産者で、市内最高齢の95歳。12月の冬至に合わせてユズを収穫したり、春の収穫に向け菜の花やグリーンピース、スナップエンドウなどを栽培したりしている。「農業は季節の旬ば感じられる。自然とともに生きる、楽しい生活たい」と目を細める。

14歳で高等小学校を卒業後、農業の手伝いを開始。19歳で結婚するも、まもなく夫が戦死した。おなかにいた長男を一人で育てるため「必死にがまだすしかなかった」。収穫した野菜をリヤカーに乗せ、限府で売り歩く日々。仕入れた乾物や魚を龍門の中片地区まで行商した。「自転車に重い荷物を5箱積み、未舗装の坂を押してね。菊池は性格のよか人が多かけん、たいぎや助けてもらうたよ。だけん、私も人のために生きようと思いました」

縁あって再婚し、飛び込んだミシン会社のセールス職では約20年にわたり活躍。人柄と行動力で菊池営業所トップの成績だった。「お客さんには幸せになってほしいから、仕事だけの付き合いではなく縁談まで世話してね。21組の仲人を務めたとよ」と笑う。

元気の秘訣は、何でも食べることに畑仕事後のビール。大きな病気や怪我也も未経験。「たくさんの人と仲良しになれて、幸せな人生たい。百歳まであと少し。生きとる限り、野菜は作りたか」。恩返しの旅は続いていく。

「菊池人」 希望者を募集します

新しいことに挑戦している人、伝統を受け継いでいる人など、菊池で頑張っている人を募集します。本市在住であれば自薦・他薦は問いません。詳しくは市長公室までお問い合わせください。

問い合わせ先

市長公室広報交流係
☎ 0968 (25) 7252

菊池人
79

生涯現役で畑に立つ

田川 マツミさん



1 鋤で畑を耕す。「草を取って、畑をきれいにすると、心も落ち着くのよ」 2 伸びた背筋で、階段をスタスタと歩く 3 60歳ごろから90歳ごろまで続けた日本舞踊。「人を喜ばせられるし、足腰や姿勢が鍛えられました」